



J R 連 合 N E W S

J R 産 業 に 集 う
す べ て の 仲 間 の
J R 連 合 へ の
総 結 集 を !!

2025 年 度

N o . 1 0

2 0 2 5 年 7 月 2 3 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

J R 西 労 組 第 3 7 回 定 期 中 央 本 部 大 会

安全を基礎に組織の力を高め、明るい未来を創ろう！

J R 西 労 組 は 7 月 16 日 ～ 18 日、福 岡 市 内 に お い て 第 37 回 定 期 中 央 本 部 大 会 を 開 催 し た。代 議 員 ・ 傍 聴 な ど 約 500 名 の 参 加 の も と、2025 年 度 の 運 動 方 針 を 満 場 一 致 で 決 定 し た。来 賓 と し て 藤 田 桂 三 連 合 福 岡 会 長、古 賀 栄 一 福 岡 県 交 運 労 協 議 長、服 部 誠 太 郎 福 岡 県 知 事、三 日 月 大 造 滋 賀 県 知 事、泉 健 太 J R 連 合 国 会 議 員 懇 談 会 副 会 長、浜 野 喜 史 参 議 院 議 員 な ど 約 40 名 を 迎 え、J R 連 合 を 代 表 し て 今 井 孝 治 事 務 局 長 と 宮 野 勇 馬 企 画 局 長 が 参 加 し た。



上 村 良 成 中 央 執 行 委 員 長 (J R 連 合 会 長) は、主 催 者 挨 拶 で 『 世 界 一 安 全 な 鉄 道 』 を め ざ し て き た が、昨 今 危 険 な 事 象 が 相 次 い で い る 」 と 警 鐘 を 鳴 ら し た。ま た、グ ル ー プ 労 組 を 含 め た 労 働 条 件 向 上 が 喫 緊 の 課 題 だ と 述 べ た ほ か、組 織 強 化 ・ 女 性 参 画、政 策 ・ 政 治 の 運 動 の 必 要 性 を 訴 え た。



上 村 委 員 長



今 井 事 務 局 長

今 井 事 務 局 長 は 来 賓 挨 拶 で、J R 労 働 界 で 労 災 死 亡 事 故 が 発 生 し て お り、熱 中 症 対 策 を 含 め た 安 全 確 保 の 重 要 性 を 述 べ る と と も に、二 島 ・ 貨 物 や 地 域 公 共 交 通 の 課 題、新 幹 線 ネ ッ ト ワ ー ク の 必 要 性、労 働 基 準 関 係 法 制 改 正 に 伴 う 対 応、政 治 の 重 要 性 に 触 れ た。大 会 休 会 中 に J R 西 日 本 の 倉 坂 昇 治 社 長 も 来 場 し、J R 産 業 を 支 え て い る 組 合 員 に 感 謝 と 激 励 の 挨 拶 を 行 っ た。

議 事 で は、執 行 部 か ら 2025 年 度 の 運 動 方 針 等 が 提 起 さ れ、本 会 議 15 名 に 加 え、各 小 委 員 会 に お い て も 計 85 名 か ら、安 全 確 立、魅 力 あ る 職 場 づ く り、業 務 課 題、組 織 課 題 な ど 多 岐 に わ た る 質 疑 を 受 け た。羽 野 敦 之 書 記 長 の 総 括 答 弁 の 後、全 て の 議 案 が 満 場 一 致 で 可 決 さ れ た。

役 員 改 選 で は、長 年 に わ た り J R 西 労 組 運 動 を 牽 引 し て き た 上 村 委 員 長 ら が 退 任 し、羽 野 委 員 長 を は じ め と す る 新 執 行 部 が 選 出 さ れ た。

最 後 に、羽 野 委 員 長 の 「 団 結 ガ ン バ ロ ウ 」 で、魅 力 あ る J R 西 労 組 運 動 を さ ら に 継 承 ・ 発 展 さ せ て い く こ と を 参 加 者 全 員 で 誓 い あ っ た。



退 任 す る 上 村 委 員 長 ら

【 新 執 行 部 [三 役] 】
中 央 執 行 委 員 長
中 央 副 執 行 委 員 長
中 央 副 執 行 委 員 長
書 記 長

羽 野 敦 之	敦 之 孝 義	新 任
川 原 福 本	英 治	再 任
川 端 準 一		新 任